

患者さんと医療者のパートナーシップ

唐津赤十字病院が掲げる理念「**安心な医療**」「**あたたかい看護**」「**地域への貢献**」を提供することに日々努めて地域医療の向上に貢献していきたいと考えております。

病院をあげて取り組むと共に、患者さんと医療者のパートナーシップを重要な事柄と位置づけています。「**インフォームド・コンセント**」、「**セカンド・オピニオン**」、「**情報開示**」などにより患者さんが自分で自分の医療方針を自由に決定できるよう努めています。病院全体で組織的に、安全管理に配慮するとともに、情報開示制度により、知る権利を尊重し、同時にプライバシー確保について配慮しています。様々な倫理の問題には、委員会活動、検討会、手引きなどで対応します。これらのことは医療者側の対応のみならず、患者さんとのパートナーシップが重要なことです。そこで当院では患者さんへの協力内容を提示しました。

是非、より良いパートナーシップを築き上げていきたいと考えています。

当院では以下のような努力と患者さんへのお願いをしています。

● 患者さんの権利を知り尊重する

- ・ 個人として尊重され、良質な医療を平等に受ける権利
- ・ 十分な説明を受ける権利
- ・ 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
- ・ 自分が受けている医療について知る権利
- ・ 個人のプライバシーが守られている権利

● 患者さんの役割を明らかにし理解してもらう

- ・ ご自身の体調や受けた医療について、質問や気がかりなことがあればいつでもおっしゃってください
- ・ 毎日の服薬や処置にあたって、過誤を防ぐための確認に積極的にご協力ください
- ・ 名前を名乗るなど本人確認のお願いをする際はご協力ください
- ・ ご自身の医療情報(薬歴、アレルギー歴、検査歴、既往歴、診療歴)を保存し必要に応じて教えてください
- ・ 医療に関する希望を率直かつ積極的にお伝えください
- ・ 他の患者さんの医療の妨げにならないよう配慮してください

● 安全確保の向上に努める

- ・ 医療事故防止のため私たちは組織的に努力します
- ・ 患者さんには医療にともなうリスク管理のパートナーになることをお願いします
(医療安全や必要な指示の厳守、本人確認への協力、医療過誤予防の点検の参加など)
- ・ 安全管理に疑問を感じたらいつでも申し出てください

● 適切な医療情報の提供を工夫する

- ・ 「説明と同意」に基づく医療を行います
- ・ 適切な医療情報を提供できるように工夫していきます
- ・ 日頃から計画的に保健衛生活動の充実を図ります

● 医療過程における患者さんと医療者との双方向的な関係を築くために相談窓口をおく

お困りの点、お気づきの点などありましたら、**1階8番相談窓口**にお越しいただくか、ご意見箱への投稿をお願いいたします。